

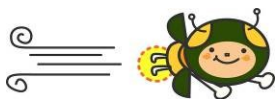
国崎クリーンセンター啓発施設指定管理業務 業務の実施状況及び見学者の状況

（令和元年度 概要版）

目 次

1. くにつぺからのメッセージ	1
2. 「つながり」を「アクションの輪」へ	2
3. 運営事業の紹介	2
(ア) 学ぶ・知る機会の提供	
(イ) 地域連携	
(ウ) 広める活動	
(エ) その他	
4. 事業運営体制	10
(ア) 運営体制	
(イ) 職員のスキルアップ	
5. 見学・貸館状況	12
(ア) 見学・出前での利用状況	
(イ) 各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)	
6. 11年間の人数・売上の推移	14
7. 収支状況	15

株式会社 トータルメディア開発研究所

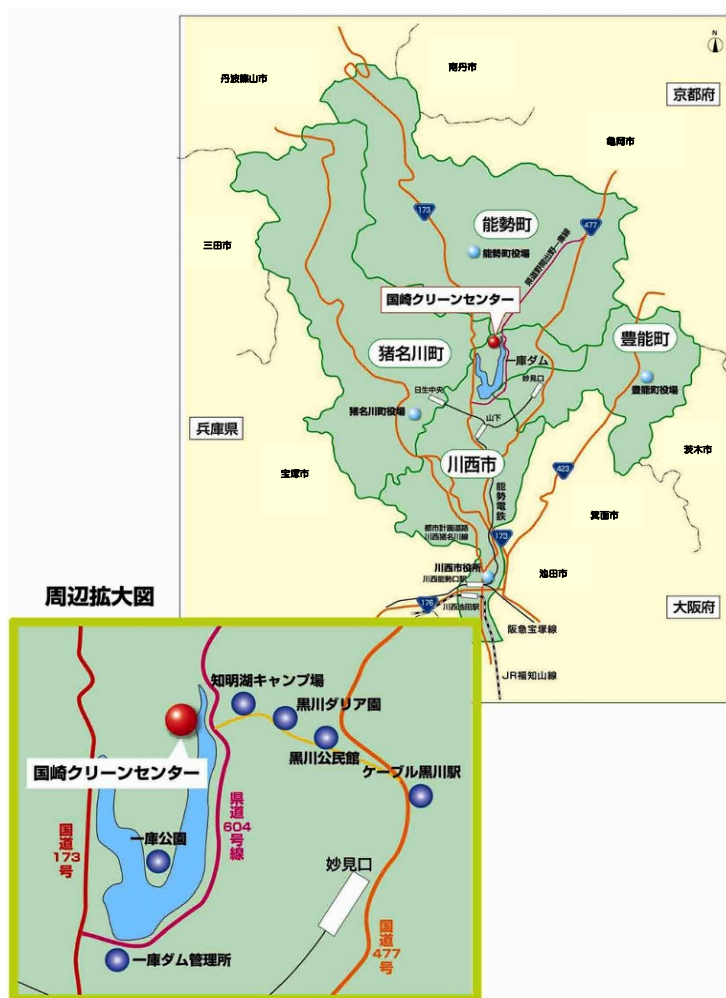


1. くにっぺからのメッセージ

第3期指定管理事業（5年間）の3年目である令和元年度は、第3期のミッションである地域連携を中心に、啓発施設の管理業務及び運営業務ともにおおむねご提案以上の内容で履行できたものと考えます。新型コロナウイルス感染症の影響で、2月から3月にかけての約2か月間は、各種催事や講座、見学や貸館業務の中止、さらに3月7日より臨時休館を余儀なくされましたが、休館期間中においても再開へ向け、より良い施設づくりを目指して準備作業を行いました。

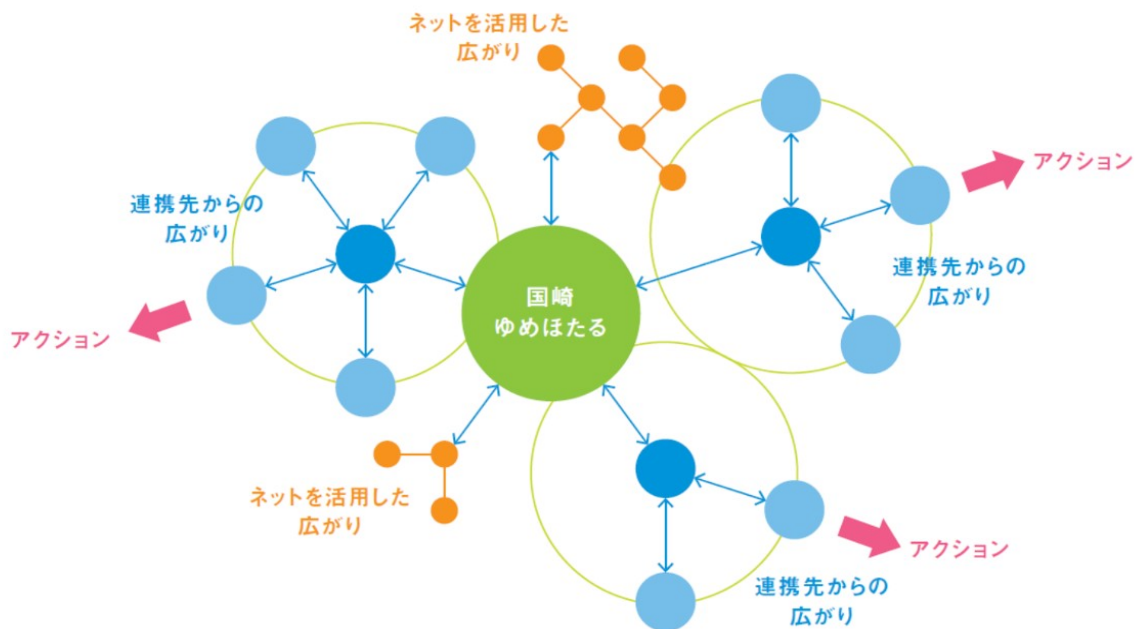
令和元年度のトピックスとしては、持続可能な地域へ向けて、開館記念事業シンポジウム「国崎・黒川・一庫を語る」の実施、地域団体のかえっこバザール単独開催への協力、新たな多目的広場の利活用として雑紙ひこうきコンテストの実施、4つの企画展、「NPO法人北摂里山文化保存会」及び「北摂地域循環共生圏プロジェクト（兵庫県阪神北県民局）」の立ち上げへの貢献、新たに20名の里山保全ボランティア誕生等が挙げられます。いずれも地域団体との連携、地域の皆様のご協力によるものです。各関係者、ご参加いただいた皆様方には、心より感謝を申し上げます。

今後も、地域の皆様からのご期待やご支援を大切に、スタッフ一同感謝の気持ちで、事業活動の充実を図りたいと考えています。そして引き続き、来館者や地域の皆様のご意見に常に真摯に耳を傾け、環境意識を共に育んでいけるような事業の増進に、さらなる努力を重ねてまいります。



2. 「つながり」を「アクションの輪」へ

第2期までに得た「つながり」を本施設の目的のために活用しています。第1、2期を合わせた8年間の実践における「つながり」の成果をさらに深みのある活動へと発展させ、施設組合や構成市町の目標である「ごみ減量化」・「持続可能な社会」へ向けた意識を高める取り組みを実践します。「つながり」の先には、ゆめぼたるの啓発活動に資するポテンシャル（技能・能力、製品、サービス、人材等）を持つ個人や団体・組織が数多くあります。そのポテンシャルを本施設との連携の中で再発見していただき、「つながり」の場所において、新たな「ごみ減量化」・「持続可能な社会」へ向けた啓発活動への取り組みを実践していただくほか、情報ネットワーク（Facebook 活用、ブログ「ごみ減量アイデア集」情報発信等）も活用し、「ごみ減量化」・「持続可能な社会」へ向けた「アクションの輪」を広げることを目指します。



3. 運営事業の紹介



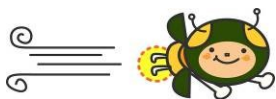
(ア) 学ぶ・知る機会の提供

団体見学対応・調整

様々な団体の見学を受け入れ、持続可能な社会へ向けたライフスタイルについて一緒に考えました。

- ・見学団体数：66団体、158件（小学校、視察他）
- ・見学オプション：14件、840名（廃材ワークショップ、里山学習）





企画展示

ロビーや見学通路を利用し、多角的な視点で環境について考えてもらえるよう啓発に努めました。



エドヒガン林散策案内

敷地内の川西市指定文化財「エドヒガン群落」「坑道跡」について、ガイドを実施し、地域の貴重な景観を愛でいただく機会を提供しました。

実施期間：4月3日～4月5日

参加者：3日間実施で43名



講演会

講師を招いて、講演会形式で環境に関心のある人や活動を考えている方々への情報発信と、必要な情報を入手できるような場を提供しました。

- ① 5月5日 『里山編 みんなで里山を守ろう』メダカのコタロー劇団
- ② 10月5日 里山保全技術者養成講座2019 基調講演会「共生の風景」中瀬 勲先生
- ③ 11月3日 開館10周年記念事業シンポジウム「国崎・黒川・一庫を語る」

ゆめほたる講師による講座

一市三町に在住または在勤されている方を中心に、本啓発施設で行われるリサイクル系のワークショップ教室で指導していただく講師を募集・登録し、多くの講師に活躍いただいています。

講師登録者 34名(令和2年3月末時点・更新含む)

講座名	回数	参加人数	内容
木工教室	75	279	里山間伐材・廃材・廃家具活用で必要な物へアップサイクル。
椅子の張替え教室	22	44	椅子の座面張替え実習により、物を大切にする暮らし方を広める。
レザーリメイク	74	545	不用レザー製品から必要な物へアップサイクル。
和布リメイク	24	182	不用な着物や和布を小物や飾りへアップサイクル。
エコ布ぞうり	6	43	不用衣類を利用して、足にも環境にも優しい布ぞうり作り。
パッチワーク	2	13	技法を習得し、端切れや古布をバッグやタペストリーにアップサイクル。
廃ガラスで遊ぼう、ガラス工芸	24	105	廃ビンをランプや小物にアップサイクル。
エコッキング／鍋帽子作り	2	5	キッチンからはじめるエコ活動を実践。

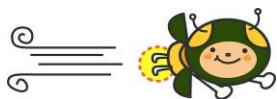
講座名	回数	参加人数	内容
天体観望会	1	38	ペルセウス座流星群など星空観望を楽しむ。
分解ワークショップ	3	76	小型家電を分解し素材ごとに分別します。
野鳥観察会／ 鳥のお話&ぬり絵	2	7	里山の野鳥観察。
里山フラワーアレンジメント	14	147	季節の花で環境意識の醸成。
里山ヨガ	20	166	里山を眺めながらのヨガで環境意識の醸成。
環境の科学 (電気であそぼう、IOT、科学実験)	3	34	木工端材や廃材で高感度ラジオを制作。
里山珈琲講座	6	42	里山と珈琲を楽しむ。
カホンレッスン会	4	36	木工教室で作成したカホンで演奏練習。
クラフトバンド	9	50	再生紙でできたエコな素材で身の回りの小物を作る。
290 件 1,782 人 前年度参考 345 件 2,076 人			



(イ) 地域連携

地域と連携し、催事などへ出向いてごみ減量やリユース活動の他、里山の魅力を広めました。

	開催日	連携先	内容
1	4月2日 ～4日	エコ～るど京大	箸・箸置きづくりサポート
2	4月14日 ～5月31日	日本繊維機械学会（繊維リサイクル技術研究会）	廃棄学校制服がへんし～ん！
3	4月20日	知明湖キャンプ場	「春の山ざらい」2019 山ざらい作業と旬の竹の子掘りにより里山に触れ楽しむ
4	4月27日	能勢電鉄	のせでんレールウェイフェスティバル 2019 春 かえっこバザール
5	5月11日	ネイチャーランド KYOEI	野鳥観察会
6	5月12日	猪名川町	いながわキッズフェスティバルでのかえっこバザール
7	5月17日 ～19日	猪名川流域ひめぼたネットワーク	いながわ・ひめぼた・ういーく 2019 猪名川河川敷でのひめぼた観察会協力



	開催日	連携先	内容
8	7月28日	イオン猪名川チアーズクラブ	科学実験教室 宇宙への道
9	8月5日	能勢町	映画上映会 「地球との約束／私たちの未来」
10	8月12日	ネイチャーランド KYOEI	天体観望会（ペルセウス座流星群観察）
11	9月1日	独立行政法人水資源機構 一庫ダム管理所	行こう！フリマと一庫ダム見学へ
12	9月14日	豊能町	ふれあいのつどいでのかえっこバザール
13	10月6日	能勢町	のせ栗まつりでのかえっこバザール
14	10月9日	豊能町立図書館	布ぞうり講座
15	10月12日	【荒天中止】 知明湖キャンプ場	【荒天中止】「秋の山ざらい」2019 自然観察会、柴拾い、芋ほり、地産地消の昼ご飯
16	10月26日	福祉施設 三恵園	感謝とふれあいの広場（廃材ワークショップ）
17	11月3日	北摂里山まつり 2019 実行委員会	北摂里山まつり 2019
18	11月8日 他	兵庫県立川西明峰高等学校	明峰の学び 「エコラボ～SDGs な暮らし方～」 (11月に4回、2月に1回)
19	11月9日	川西市	キセラ川西せせらぎ公園 「公園探検ツアー」
20	11月9日	能勢電鉄	のせでんレールウェイフェスティバル 2019 秋 かえっこバザール
21	11月10日	豊能町	とよのまつり 分別クレーンゲーム
22	11月16日	NECグループ	NECグループ研修（里山学習と箸づくり）
23	12月7日	NPO法人北摂里山文化保存会	第1回 北摂里山文化講演会 『日本一の里山を守る！』
24	12月7日	イオン猪名川チアーズクラブ	環境学習 「テーマ ” 太陽” まとめ」 リサイクルワークショップ
25	1月25日	廃棄物資源循環学会 災害廃棄物研究部会&関西支部	災害廃棄物処理に係る交流セミナー
26	2月8日	川西市・兵庫県阪神北県民局・公益財団法人地球環境戦略研究機関 京都大学・ユネスコチェアフィールドワーク：水と森社会	日本一の里山・黒川地域をめぐる
27	2月16日	NPO法人北摂里山文化保存会	『西栗倉村・視察研修会』

	開催日	連携先	内容
28	3月14日 他	【中止】 京都大学超 SDGs 研究ライトユニット／地球環境 学堂 京都超 SDGs コンソーシアム	【中止】 第三回京都大学超 SDGs シンポジ ウム及び博覧会
29	3月16日	【中止】 川西市	【中止】 キッズリ・ぼ・ん （パネル展 示、かえっこ貸出他）
30	3月19日	【中止】 豊能町立図書館	【中止】 端午の節句の一本吊り
31	毎月1回 ～3回	福祉施設（3月中止）	廃材ワークショップ（年間30件 521人） （なごみ苑、第2三恵園、やわらぎの里東谷、 レインボーハイツ）



（ウ）広める活動

情報発信

ゆめほたと関わった方々の主体的なエコアクション実施へ向けて、事業内容・成果など様々な情報を発信しました。家具やおもちゃなどのリユース事業により、物を大切にする暮らし方の普及活動に努めました。催事日には無料シャトルバスを運行し、より多くの方に利用いただけるよう配慮しました。

ファミリーフリーマーケット（屋内）

見学ロビー、通路、研修室を利用した屋内フリーマーケットを実施し、物を大切にする住民の交流の場を提供しました。令和元年度のフリーマーケットは3回実施し、延べ出店数は176店、来場者数 3,430名でした。

（平成30年度は4回実施 244店、来場者数 4,688名）

*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として3月度のフリーマーケットは中止しました。

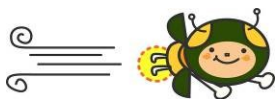
屋外フリーマーケット

5月と11月の催事に合わせて多目的広場を使用したフリーマーケットを実施し、物を大切にする住民の交流の場を提供しました。令和元年度の屋外フリーマーケット出店は延べ35店（平成30年度35店）。

国際的な情報発信と交流

猪名川町姉妹都市バララット市との交流事業受入れ対応、京大留学生見学対応、国際シンポジウムでの情報発信等を行いました。





広報の実施状況

① 新聞・情報誌・net への広報

地域情報誌	新聞	会員誌	ウェブ サイト	FAX リリース	T V ラジオ	雑誌	総数
15	4	4	5	0	3	2	33

② ブログ（※月別の掲載数） <http://kuniccyume.exblog.jp/>

及び メールニュース(※月別の情報発信数)

R元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
ブログ	11	5	8	13	7	11	21	11	14	5	7	5	118
メールニュース	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	1	11

③ その他広報

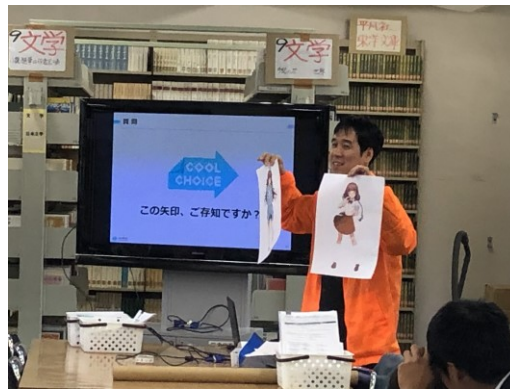
その他、facebook 連動で講座案内・ごみ減量アイデア等の情報発信を行いました。また積極的なプレスリリースを行い様々なメディアでご紹介いただきました。



(エ) その他

① 地域高校との連携

2年目となる連携出前講座。地域高校の11月の総合学習の時間に、出前講座『エコラボ～SDGsな暮らし方～』を4回実施。里山学習とドローン、ごみと風呂敷、未来と地球温暖化、里山保全とお箸づくりという構成。どの講座も体験型を盛り込み、より印象に残り身近な人へ伝えてもらえるように工夫しました。



② サイクルフェスタ

健康増進とエコを同時にかなえる自転車の大会を実施する団体への協力を行った。地域のサイクリングチーム『コラッジョ川西サイクリングチーム』との共催「里山スプリントヒルクライム大会」（7月、12月）と「ライディングスクール」（5月、6月）を開催。



③ 図書コーナーの充実

環境読書感想文コンクール推薦図書等を購入。
ブログでの新着図書のお知らせや蔵書のWEB検索も可能となり、利用者へのさらなるサービス向上に努めました。
図書コーナーでの打ち合わせ風景も増えてきています。
蔵書冊数：4,074冊 貸出：99人 利用人数：1,552人



④ 地域貢献を目指す「環境情報センター」の活動について

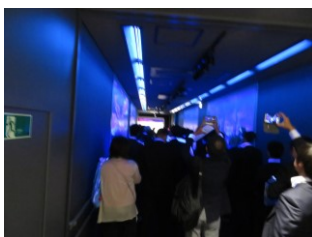
環境啓発の原点に立ち戻り、地域に貢献する環境教育や環境学習についての研究を行う組織として、啓発研究組織「環境情報センター」の活動を継続しています。
「循環型社会形成」という本施設の目標に向けた道標と位置付け、日頃ご指導いただいている学識経験者の先生方をはじめ、地域の皆様や職員に至るまで、ゆめほたるの啓発活動に関わる人々の知恵や経験を集成し、研究会や紀要の発行などを通して、今後の啓発活動に役立つ成果を探求しています。

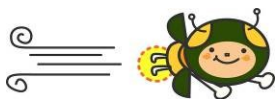
● 廃棄物資源循環学会・環境学習施設研究部会（環境学習施設を考える会）事務局
より良い施設運営へ向けた活動として、全国の環境学習施設とも交流を図り、研修会等を実施しています。「環境学習施設を考える会」（平成28年12月7日設立）は、廃棄物資源循環学会の研究部会として承認され、学会の研究部会として活動しています。国崎クリーンセンター啓発施設・ゆめほたる「環境情報センター」はその事務局を担っています。

◆視察研修会 5月13日 四日市市クリーンセンター

◆第30回 廃棄物資源循環学会研究発表会 9月19日 東北大学 川内キャンパス

◆視察研修会 11月13日、14日 京エコロジーセンター、さすてな京都他



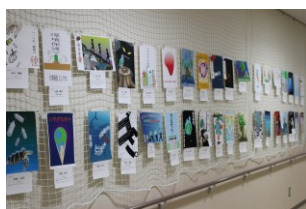


⑤ クラブ活動支援

各工房での地域住民のクラブ活動および国崎クリーンセンター内里山保全活動をサポートしています。
ゆめほたる里山クラブ、里山クラブ木工班、エコッキングクラブ、トンボ玉クラブ、里山わんだふるクラブ、里山ナイフメイキングクラブ、環境科学技術クラブ、カホンクラブ、そばクラブ、石ころ（鉱石）クラブ、エコサポーター



⑥ コンテスト・コンクール開催



4月～7月環境イラストコンテスト / 全応募作品の展示

8月1日～9月23日
読書感想文コンクール

⑦ フードドライブ

地域の方からの食糧品寄付は、12件 200.2kgでした。
フードバンク関西と連携し、福祉施設や困窮する方々への緊急支援や困難ななかで子育てに励む母子世帯への宅配による食支援に活用していただきました。



⑧ 里山林維持管理事業の協力【活動内容】

国崎クリーンセンター敷地内里山林の保全活動を行っています。里山保全技術者養成講座修了生がNPO法人日本森林ボランティア協会の協力のもと行っています。3回目となる里山保全技術者養成講座も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、講座最終回・修了式は延期となりました。

（※令和2年7月11日に無事修了式を執り行いました。）

- 活動期間：4月～3月
- 活動場所：自然学習ゾーン全域
- 定例活動：安全点検、徐間伐、シカ柵点検・補修、下草刈り、障害木伐木、障害枝剪定、外来植物除去、倒木伐採撤去、枯木撤去処理、ヒノキ伐木、ヒノキなどの常緑樹伐木、穴開き箇所補修、エドヒガン維持管理
- その他の活動：里山保全技術者養成講座開催
ワークショップ、安全管理強化
危険木点検強化、ミツマタ試験植栽
除間伐材の利活用（看板・道標作成）



⑨ 里山保全委員会の開催(6月・1月)

「里山林維持管理計画」及び「里山林整備構想計画」(事業主体：猪名川上流広域ごみ処理施設組合)に基づく里山保全の良好な活動を維持するため、当該指定管理事業の支援機能として有識者・研究者・教育関係者らによる「里山保全委員会」を設置しています。国崎クリーンセンター敷地内里山林の適切な保全活動を推進する上での取組の方向性を検証するとともに、活動に対する指導やアドバイスを受けています。

{里山保全委員}(※敬称略 令和2年3月末現在)

◎服部 保(兵庫県立大学名誉教授)

山本 博(NPO 法人日本森林ボランティア協会)

小林正義(住友ゴム工業㈱企業の森づくり CSR 担当)

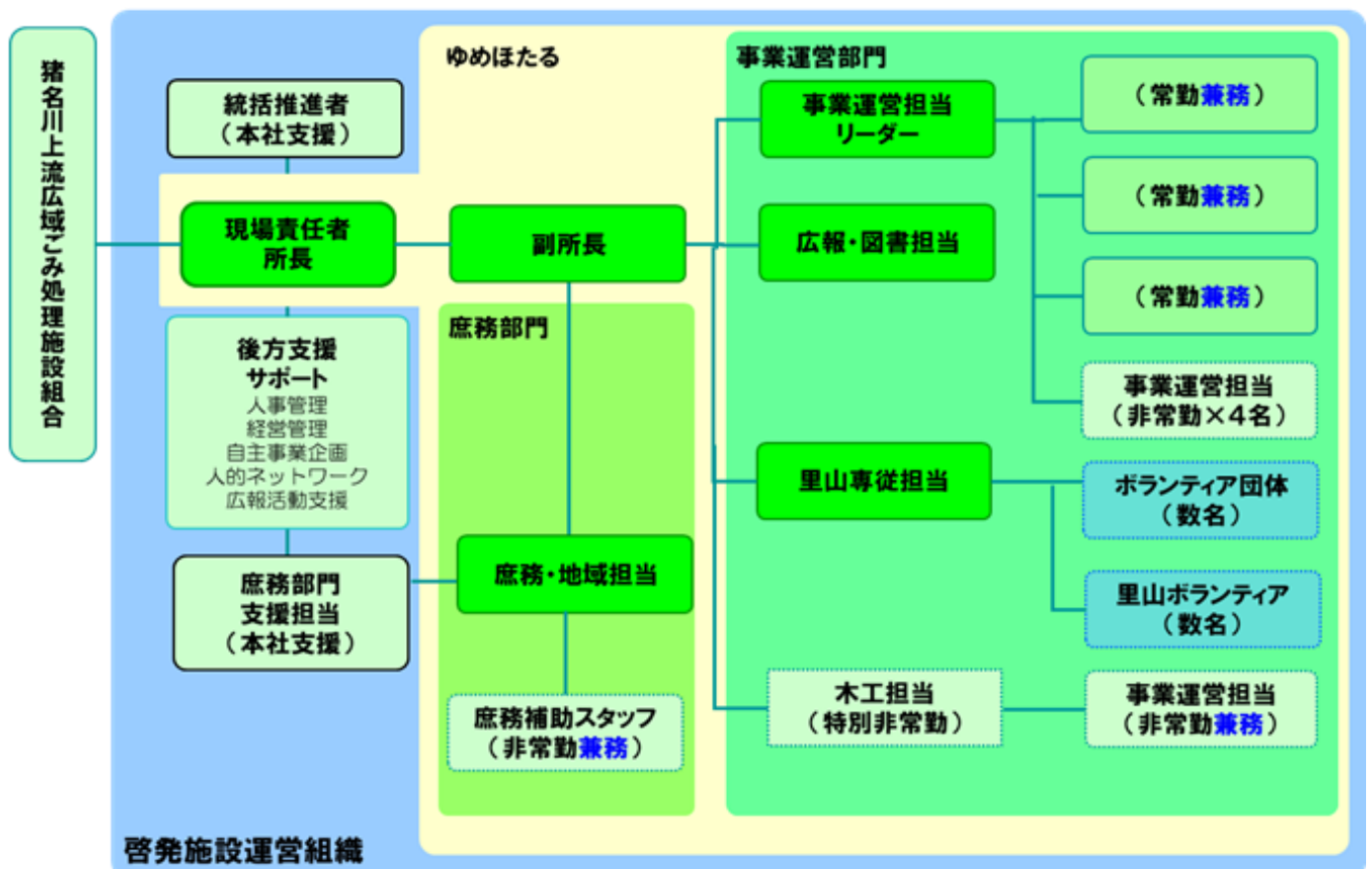
高木 俊(兵庫県森林動物研究センター)

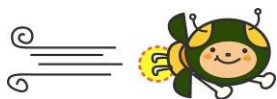
森脇由佳(啓発施設職員 樹木医)



4. 事業運営体制

(ア) 運営体制





(イ) 職員のスキルアップ

各種環境系の検定等を受験し、知識向上へ向けた努力を継続しています。

ゆめほたる 環境系 検定等合格者一覧

検定	H22	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	合格 累計	在籍 人数
エコ検定	6 人	2 人	1 人	1 人					10 人	6 人
3R・低炭素社会検定		2 人	3 人						5 人	5 人
環境カウンセラー			2 人						2 人	2 人
環境社会保全士				1 人					1 人	1 人
ふろしき包み結び指導者					1 人				1 人	1 人
リユース販売士					1 人				1 人	1 人
カラーコーディネーター3 級					1 人				1 人	1 人
家具製作技能士 2 級					1 人				1 人	1 人
家具製作技能士 1 級						1 人			1 人	1 人
罟猟狩猟免許					1 人				1 人	1 人
ドローン検定 3 級						3 人	1 人		4 人	4 人
ドローン検定 2 級						1 人	1 人		2 人	2 人
ドローン検定 1 級						1 人	1 人		2 人	2 人
こども環境管理士 2 級						1 人			1 人	1 人
地球温暖化防止コミュニケー ター							1 人		1 人	1 人
インテリアコーディネーター							1 人		1 人	1 人
職業訓練指導員								1 人	1 人	1 人
環境教育インストラクター								1 人	1 人	1 人
木材加工用機械作業主任者								1 人	1 人	1 人

「エネルギー・環境マネジャ ーキャリア段位制度」 (国家戦略・プロフェッショナ ル検定)	H22 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元 年度	合格累 計	R元年度 合格在籍 人数
※レベル1				1 人					1 人	1 人
※レベル2				1 人	2 人				3 人	3 人
※レベル4				1 人	1 人				2 人	2 人

※「エネルギー・環境マネジャーキャリア段位制度」(国家戦略・プロフェッショナル検定)

※スタッフ研修：視察・研修：46 回、延 49 名、研究会参加：18 回、延 22 名

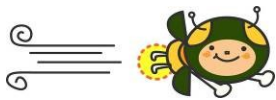
5. 見学・貸館状況

(ア) 見学・出前での利用状況

月	総利用者数	見学 出前	各室利用	備 考
4月	3,289	2,873	416	地域催事への出前、各団体見学下見等
5月	2,742	1,484	1,258	小学校・地域の団体見学、催事、地域への出前
6月	3,183	1,499	1,684	小学校・行政等団体見学、催事
7月	1,829	1,051	778	小学校・地域の団体見学
8月	2,295	1,503	792	夏休みワークショップ開催、地域への出前
9月	4,017	1,926	2,091	小学校・行政等団体見学、地域への出前、催事
10月	2,399	2,019	380	小学校・行政等団体見学、地域催事への出前
11月	5,848	4,113	1,735	地域連携催事、地域への出前
12月	3,052	1,258	1,794	催事、各種ワークショップ開催
1月	1,006	632	374	各種ワークショップ開催、出前事業
2月	1,398	1,079	319	各種ワークショップ開催、出前、団体見学
3月	121	64	57	団体・個人の見学、施設利用
令和元年度合計	31,179	19,501	11,678	(単位: 人)
前年度比	90.1%	91.0%	88.7%	

＊ 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として、以下の措置を講じました。

- ・ 2/22 ～ 3/31 各種催事、講座、見学対応、貸館業務 を中止
- ・ 3/ 7 ～ 3/31 臨時休館



(イ) 各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)

施設名称	利用回数 (件数)	利用者数 (人)	おもな利用
研修室	111	6,693	講演会、フリーマーケット会場、各種講座
軽作業室	74	1,306	講座・ワークショップ、クラブ活動等
制作工房	86	817	講座・ワークショップ、クラブ活動等
修理工房	120	1,461	講座・ワークショップ、クラブ活動等
講座室	33	548	川西市出前講座、講師控室、会議
視聴覚室	9	92	視察対応、救命講座、会議
会議室	12	197	リユース家具内覧、抽選会
多目的広場	71	4,078	催事、少年サッカー、少年ラグビー
合 計	516	15,192	

＊行政視察等で施設組合が利用した回数と人数を含みます。

＊1 団体が同日に複数の施設を利用した場合は、施設毎に回数と人数を計上しています。

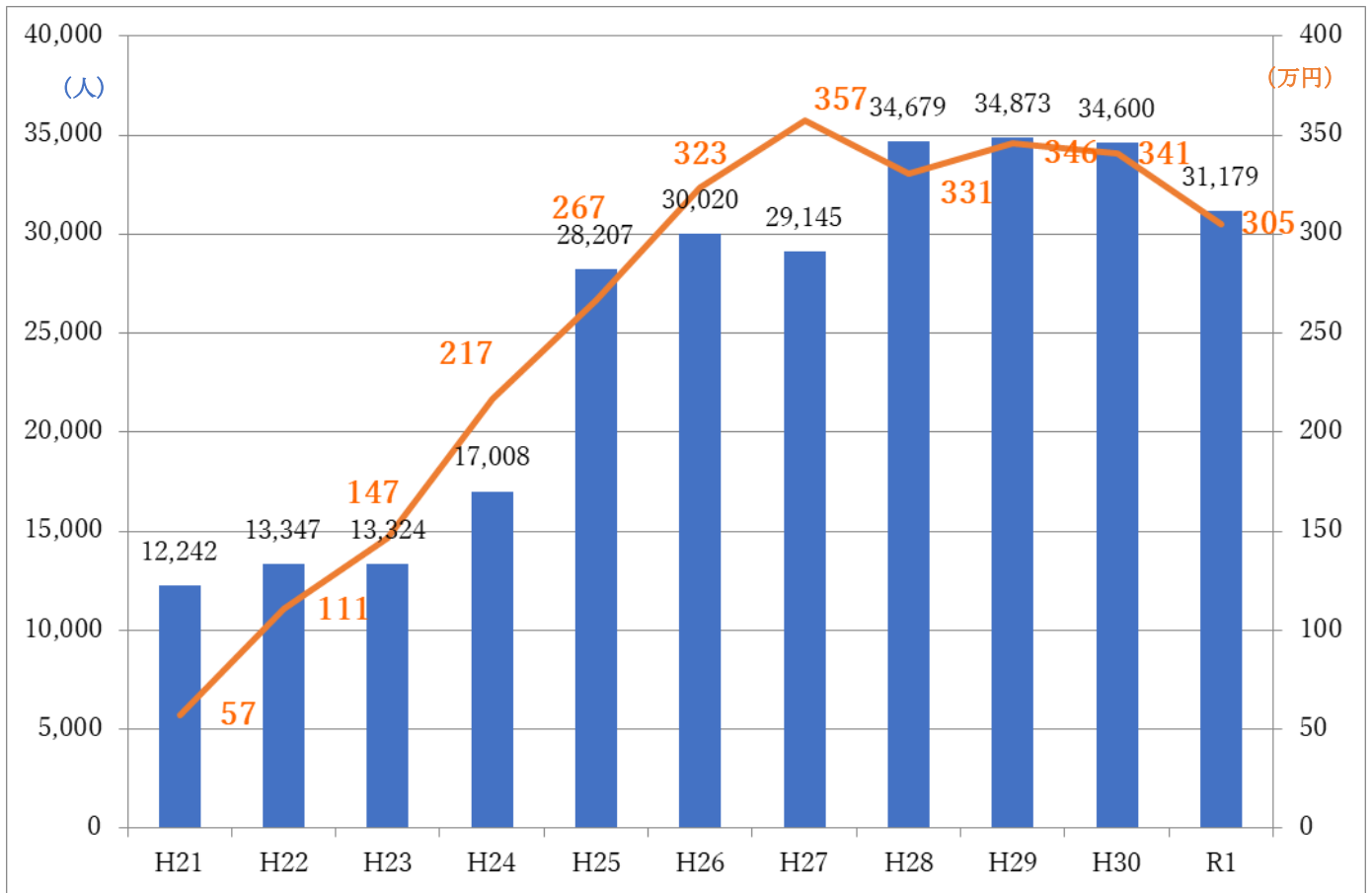
＊ 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として、以下の措置を講じました。

- ・ 2/22 ～ 3/31 各種催事、講座、見学対応、貸館業務 を中止
- ・ 3/ 7 ～ 3/31 臨時休館

(ウ) 臨時休館等

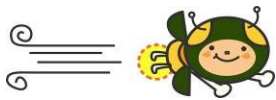
- 8月15日(木) 台風15号の影響により 12時から臨時休館
- 10月12日(土) 台風19号接近のため 11時から臨時休館
- 3月7日(土) ～ 3月31日(火) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため休館

6. 11年間の人数・売上の推移



折れ線：売上推移 (万円)

棒：利用人数推移 (人)



7. 収支状況

国崎クリーンセンター啓発施設運営指定管理事業の実施に係わる収支状況（令和年度）			
収 入(円)		支 出(円)	
項 目	金 額	項 目	金 額
指定管理料	66,990,030	人件費	39,081,945
講座・講演会参加費等	2,193,950	事務費	3,518,769
雑収入	859,218	物件費	1,984,756
		管理費	5,115,145
		事業関連費	8,748,049
		一般管理費	5,811,152
		中計(支出総合計)	64,259,816
		消費税	5,783,382
合 計	70,043,198	合 計	70,043,198